



陸上競技場の桜の花が満開になりました(写真左4月3日)。咲き始めが早かったので入学式までは厳しいと思っていたのですが、4日の雨で随分と散ってしまい(写真右4月5日)、どこまで持ってくれるでしょうか…という感じです。新入生を迎えるのに桜の花の出迎えが季節感を出してくれるのですが、今年の入学式は、ピークも過ぎ、ちらほらかもわかりません。日々の変化を見届けたいと思います。そのような中、新入生の物品購入と制服、体操服等の引換がありました。諸費の納入と合わせると入学の際にはかなりの金額になってしまいます。中学校の制服に身を包んで来ていましたが、今日が最後となりますね。4月8日には新しい制服に身を包んで高校の門をぐるぐるこられることでしょう。体調を崩さないようにしっかりと心の準備をしてください。また、体育科の寮に入る新入生は、大きな荷物の運び入れが同時進行であります。こちらも入学と同時に親元を離れての生活となり、戸惑うこともあるかと思いますが、上級生や私たち職員が自立した生活ができるよう支えていきますので、気持ち新たに4月8日に入寮してもらえばと思います。よろしくお願いします。

さて、皆さんもニュースでご存じかと思いますが、水泳の日本選手権が行われ、池江璃花子選手がリレーのバタフライ選手として東京オリンピックに出ることになりました。レース後のインタビューを見ていると思わずもらい泣きをしそうになるのですが、本人にしかわからない苦しさ、辛さがあったと思います。それを乗り越えてしかもこんな短期間で復活を遂げたことには多くの人が感動と元気をもらったと思います。同じ病気で苦しい思いをされている方々にはどれだけの勇気を与えてくれたことでしょうか。素晴らしいことです。2019年2月に病気がわかり、10か月の入院。2020年8月にレースに復帰。そこから約8か月。考えられないスピードです。体重も一時18キロ減、今も2018年に比べるとまだまだ戻っていない状況だそうです。「努力は報われる」という言葉をインタビューで語っていましたが、苦しい治療を乗り越え、昨年に復帰してからは以前の記録と比較するのではなく、復帰してからの状態で自己ベスト更新と言い続けてきた彼女だからこそ、この言葉に重みがあるのだと思います。以前と比較する気持ちがあれば復帰する勇気も持てなかったと思え、ケガや病気でうまくいかないことがあったり、調子が上がらなかったりするとき、スランプに陥って抜け出せなかったりするとき、今の自分の状況をしっかりと理解し、できることに一生懸命取り組むことでその苦しい時期を乗り越えられるということを彼女は身をもって示してくれました。今後の活躍に期待を寄せるとともに、私たちも元気をもらったと思うので、彼女の取り組んできた姿を自分に置き換え、できることを継続して取り組んでいきましょう。

4月8日には新しい先生を紹介する着任式、新学期が始まる始業式、新1年生を迎える入学式があり、クラス担任が変わったり、教室が変わったり、本格的に新学年がスタートします。また、3学年がそろっての学校生活が始まります。気持ち新たに良いスタートを切るために、今年1年自らが実行し、継続することを決めておきましょう。私たち教職員も、それぞれが今年1年の目標を立てて、具体的な行動に移していきます。先日、教員の処分案件の増加傾向が指摘され、私たち自身が自覚し、県民から信頼される行動をとらねばならないという通知が出されています。今一度緊張感を持ち、生徒たちが安心して学校生活を送れるようにしていかねばなりません。新しく着任された先生方と一緒に前に進んでいきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後に事務室の紹介をしておきます。学校内の施設管理や教員の様々な手続き、そして皆さんの経費の処理や学割、証明書の発行など表には見えにくいのですが、学校生活に必要な事務作業を一手に引き受けていただいている。校務員さんは、敷地内を奇麗にしていただいている、破損個所の修理等をしていただいていると広い敷地内を本当によく管理していただいている。作業の様子などまた紹介させていただきますが、感謝の気持ちをもって接していただけると気持ちよく仕事できますので合わせてよろしくお願いいたします。